

・海岸関係事業のポイント

1. 平成19年度予算のポイント

(1) 国土の基線となる海岸の保全を推進

海岸は国土の外郭・領海の基線をなすものです。高潮、津波、海岸侵食等から国土を守るため海岸事業を推進します。

富士海岸及び駿河海岸において、侵食対策を推進
清水西海岸において、侵食対策を推進

平成19年度より「災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業」の制度が拡充され、本事業での処理対象が、大規模な「流木等」に加えて「漂着ゴミ」も対象となり、さらに補助対象の処理量が、現行の「漂着量の70%」から「漂着量の全量(100%)」になりました。



■ 重要交通網が集中する富士海岸（蒲原工区）
（静岡市清水区）

■ 美浜海岸に漂着したゴミ(H16.9)
（愛知県知多郡美浜町）

(2) 地震防災対策の推進

東海地震等による強い揺れ、津波、液状化の可能性が予測されている地域について、被害の防止・軽減を図るため、ハード・ソフト一体となった総合的な地震防災対策を推進します。

また、平成19年度より、地震発生後の堤防・護岸の防護機能の低下による浸水被害から人命や資産を守るため、ゼロメートル地帯等で地域中枢機能集積地区を有する海岸において、海岸管理者が関係機関との連携等を踏まえて策定する5年程度の海岸耐震対策緊急事業計画に基づき、堤防・護岸の耐震対策を緊急的に推進する「海岸耐震対策緊急事業」が新規事業として採択されました。

津波・高潮等に関する防災情報の収集及び海岸保全施設の一元的な管理制御を行う津波・高潮防災ステーション等の整備を清水港海岸等で推進
西尾海岸、三河港海岸において堤防の耐震対策緊急事業に新規着手
長島海岸において、高潮対策事業により堤防の耐震補強に新規着手



- 清水港海岸の津波・高潮防災ステーション（操作局および陸間）
（静岡市清水区）

(3) 自然環境を保全・創造し、海とのふれあいを推進

自然豊かな海岸線の保全・回復を図り、生態系や周辺環境との調和を図るとともに、地域の個性を生かした快適な海浜利用を推進します。

自然環境の積極的な保全・快適な海岸利用の促進・背後地の生活環境の向上に資する海岸づくりを浜松篠原海岸で推進
ふるさと海岸整備事業を津松阪港海岸で実施



- 「ふるさと海岸」で憩う
津松阪港海岸
（三重県津市、松阪市）

- 離岸堤を整備する浜松篠原海岸
（静岡県浜松市）

2. 平成19年度 海岸関係事業費一覧表

（単位：百万円）

項 目	平成19年度 事業費 (A)	平成18年度事業費		伸び率 (A) / (B)
		当 初 (B)	補 正 後	
河川局所管事業費【直轄】	2,892	2,767	2,767	1.04
〃 【補助】	3,750	3,513	3,703	1.07
港湾局所管事業費【直轄】	1,470	1,470	1,470	1.00
〃 【補助】	4,595	5,174	5,595	0.89
事業費計	12,707	12,924	13,535	0.98

注) 平成18年度事業費補正後は、当初 + 補正等の合計である。

新規事業箇所（補助事業）

おまえざきこう 御前崎港海岸 高潮対策事業

0.3 億円

1. 事業箇所

おまえざき みなと
静岡県御前崎市 港地先

2. 事業概要

近年、発生が危惧されている東海地震によって発生する津波から背後地域への浸水被害を防止・軽減し、国民の生命と財産を守るため、海岸保全施設の改良および整備を行います。

整備期間：平成19年度～平成26年度（予定）

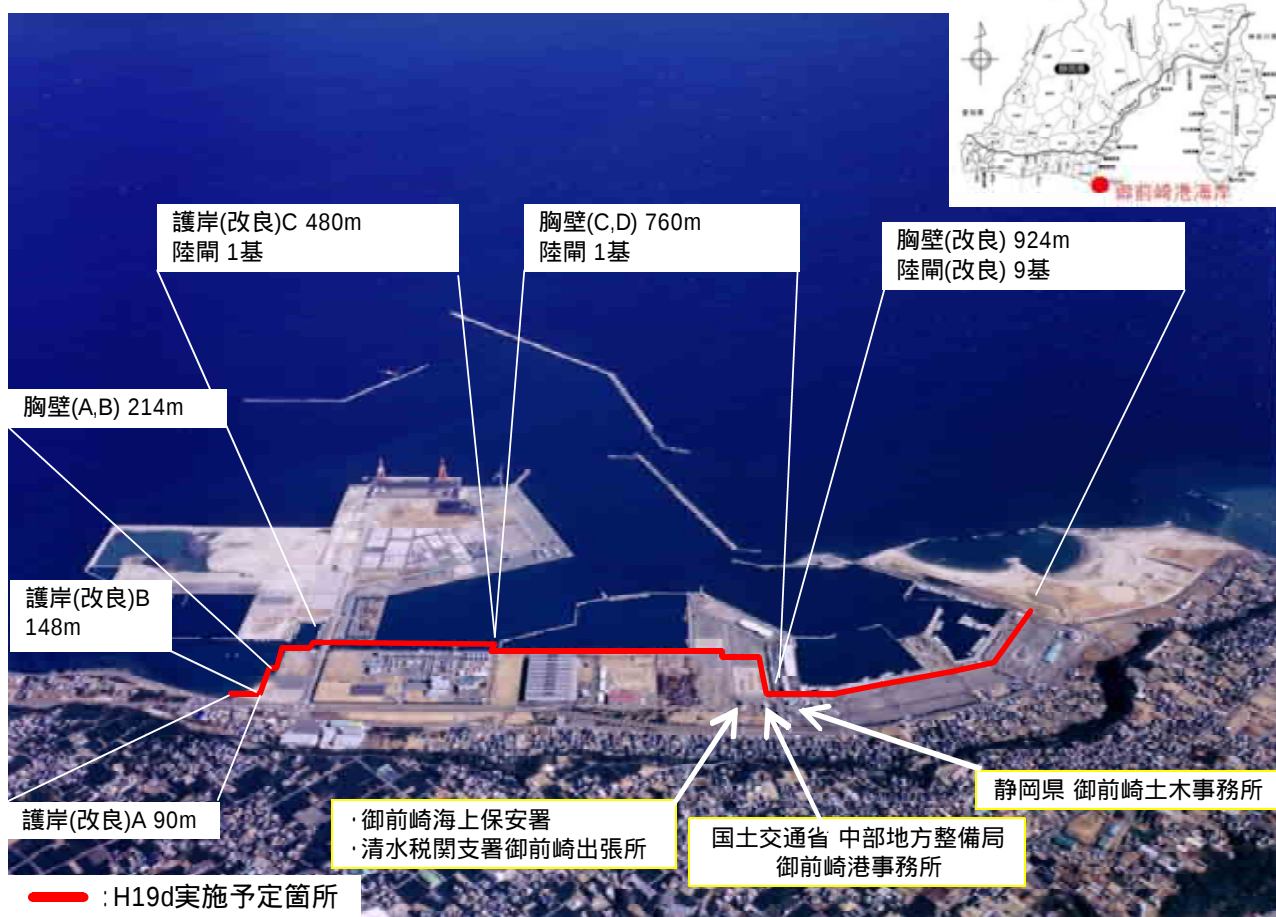
全体事業費：21.0 億円

3. 平成19年度事業内容

詳細設計を実施します。

4. 整備効果

海岸保全施設の改良および整備を行うことにより、静岡県における中遠・志太榛原地区の緊急物資受入れ先に位置付けられている当港の津波による浸水被害を防ぎ、災害時の復旧・救援機能を確保することができます。



きぬうらわんほくぶ

衣浦湾北部海岸 海域浄化対策事業

0. 6 億円

1. 事業箇所

かりや たかはま
愛知県刈谷市、高浜市

2. 事業概要

衣浦湾は三河湾内の西奥部に位置し、上流は境川^{さかいがわ}、逢妻川^{あいづまかわ}、五ヶ村川^{ごかそんがわ}が合流し、重要港湾衣浦港の臨海工業用地に挟まれた水域です。背後地域から生活排水や産業排水などの汚濁負荷が過剰に加わることによって、海水の富栄養化が頻発し、海底に堆積した有機汚泥は、富栄養化をさらに促進させるなど湾内の水域環境に悪影響を与えています。特に衣浦湾北部海岸では、有機汚泥が多く堆積しており、悪臭を発して住民生活にも影響を与えています。また愛知県が策定した「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画」には三河湾の底質汚泥の浚渫が盛り込まれています。

このようなことから、堆積した有機汚泥を除去することによって、当該地区の水域環境の改善を図るとともに、悪臭等の公害防止を図り、三河湾の水域環境の改善に寄与するものです。

①整備期間：平成19年度～平成21年度（予定）

②全体事業費：2. 4 億円

3. 平成19年度事業内容

汚泥浚渫を実施します。

4. 整備効果

汚泥浚渫により、水域環境の改善及び悪臭等の防止が図れます。



にしお
西尾海岸 耐震対策緊急事業

1. 0 億円

1. 事業箇所

にしお
愛知県西尾市

2. 事業概要

西尾海岸は三河湾内の平坂入江に位置し、背後には西尾市の市街が広がり、工場施設、住宅等が密集し、国道247号等主要な交通網が整備されています。

当地区は、東海地震に対する地震防災対策強化地域、東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されていますが、現海岸堤防は築堤後40年以上経過し施設の老朽化が進み、さらに地盤沈下によって海岸堤防が沈下し、機能低下が見られます。また地盤は液状化する緩い沖積砂層が厚く堆積しているため、地震により海岸堤防が被災すれば、住宅や施設の浸水等の直接的な被害に加え、災害時の緊急輸送道路に指定されている国道247号に影響が生じるなど、地域に多大な影響を及ぼします。

このため、耐震性を備えた海岸堤防を整備することにより背後地の安全度を向上させます。

①整備期間：平成19年度～平成23年度（予定）

②全体事業費：9.3億円

3. 平成19年度事業内容

詳細設計、耐震堤防工を実施します。

4. 整備効果

耐震堤防の整備により、後背地の安全度向上が図れます。
（防護人口約1千人、防護面積約55ha）



みかわこう
三河港海岸 海岸耐震対策緊急事業

0.8 億円

1. 事業箇所

とよはし じんのしんでん
愛知県豊橋市神野新田町地先

2. 事業概要

既設の堤防護岸は、改築後約40年以上が経過し、老朽化や機能低下が見られるとともに、背後地域は地盤高T.P.0.0m程度の低地が広がり、津波等による浸水被害が広範囲にわたる危険性がある地域です。このため、背後地域の安全性の向上を図るため、耐震性を備えた堤防補強を行います。

整備期間 : 平成19年度～平成24年度（予定）

全体事業費 : 13.8 億円

3. 平成19年度事業内容

詳細設計及び堤防（補強）工を実施します。

4. 整備効果

耐震性を備えた堤防補強を行うことにより、津波や高潮による背後地域への壊滅的被害を防ぐことができます。また、背後地域にある緊急輸送道路や指定避難所等の浸水被害を防ぐことで、災害時の復旧・救援機能を確保することができます。



主要事業箇所（補助事業）

名古屋港海岸 高潮対策事業

7.0 億円

1. 事業箇所

愛知県名古屋市 港区

2. 事業概要

伊勢湾台風を契機に築造された海岸保全施設は、築後40年以上が経過し老朽化や機能低下がみられるため、海岸保全施設の抜本的な改良を行っています。

整備期間：平成14年度～平成23年度（予定）

全体事業費：74.4 億円

3. 平成19年度事業内容

排水機場（改良）工を実施します。

4. 整備効果

排水機場の整備を行うことにより、排水機場が稼働するまでの準備時間の短縮や作業の軽減化が図れるとともに、発生が危惧される東海・東南海地震に対する耐震機能が強化され、津波や高潮による浸水被害を防ぎ、背後住民の生命および財産を守ることができます。



○ : H19d実施予定箇所



現況



新排水機場（イメージ図）

新規事業箇所（補助事業）

ながしま
長島海岸 高潮対策事業

0.5 億円

1. 事業箇所 くわな 三重県桑名市

2. 事業概要

長島海岸は、三重県の最北部に位置し、起点の東側は木曽川、終点の西側は揖斐川・長良川に挟まれた典型的な輪中地帯です。また当海岸の背後地には、ゼロメートル地帯が広がり、人家密集地区や大型レジャー施設、主要な幹線道路である国道1号・23号が存在しています。当海岸の高潮に対する堤防高は満足していますが、平成17年度に耐震調査を実施したところ、地震時の液状化に伴う堤体沈下によって、津波や高潮に対して防護機能が果たせないことが判明しました。

このため、高潮等による壊滅的な被害からの防護のため当海岸の耐震対策を行い、本地区の安全確保を図ります。

整備期間：平成19年度～平成29年度（予定）

全体事業費：39.0 億円

3. 平成19年度事業内容

地質調査、詳細設計等を実施します。

4. 整備効果

耐震対策を実施することにより、背後地の安全度向上が図れます。



主要事業箇所（直轄事業）

するが

駿河海岸 直轄海岸保全施設整備事業（侵食対策） 7.6億円

1. 事業箇所

静岡県焼津市、志太郡大井川町等

2. 事業概要

駿河海岸は、近年、大井川からの供給土砂量の減少等により、海岸侵食が進行しています。焼津工区では、平成14年及び平成16年の台風により高潮が堤防を越波し、浸水しました。このため、短突堤及び有脚式離岸堤の整備を推進し、砂浜の回復・保全を図ります。

<整備期間>

- ①大井川工区 有脚式離岸堤：1基（平成16年～平成19年（予定））
- ②焼津工区 有脚式離岸堤：1基（平成19年～平成22年（予定））
短突堤：3基（平成18年～平成20年（予定））

3. 平成19年度実施内容

短突堤（焼津工区：2基）及び有脚式離岸堤（大井川工区：1基、焼津工区：1基）を実施します。



4. 整備効果

短突堤及び有脚式離岸堤の整備より前浜が回復し、背後地の安全性が向上します。



■有脚式離岸堤及び短突堤整備箇所
（焼津工区から大井川工区を望む）

■有脚式離岸堤及び短突堤整備箇所
（焼津工区から大井川工区を望む）

主要事業箇所（補助事業）

しみずにし 清水西海岸 高潮対策事業

3.26億円

1. 事業箇所

しずおかし 静岡県静岡市

2. 事業概要

清水西海岸は、駿河湾沿岸の静岡市に位置しており、日本三大松原のひとつ「名勝三保松原」や、多くの学校、人家、主要幹線である国道150号線等を背後に控えています。

当海岸においては、昭和57年に西側の静岡海岸から侵食前線が到達したため、侵食を受ける前に現在残っている砂浜を維持して背後地の被災を防ぐことを目的としたヘッドランド工法等を実施しています。

当海岸は名勝地、県立自然公園等に指定されているため、景観や海岸利用等に配慮した計画としています。また、供給土砂の不足を補うための養浜を、土砂供給源である一級河川安倍川の河床堆積土砂を利用して行っています。

整備期間：平成元年度～平成27年度（予定）

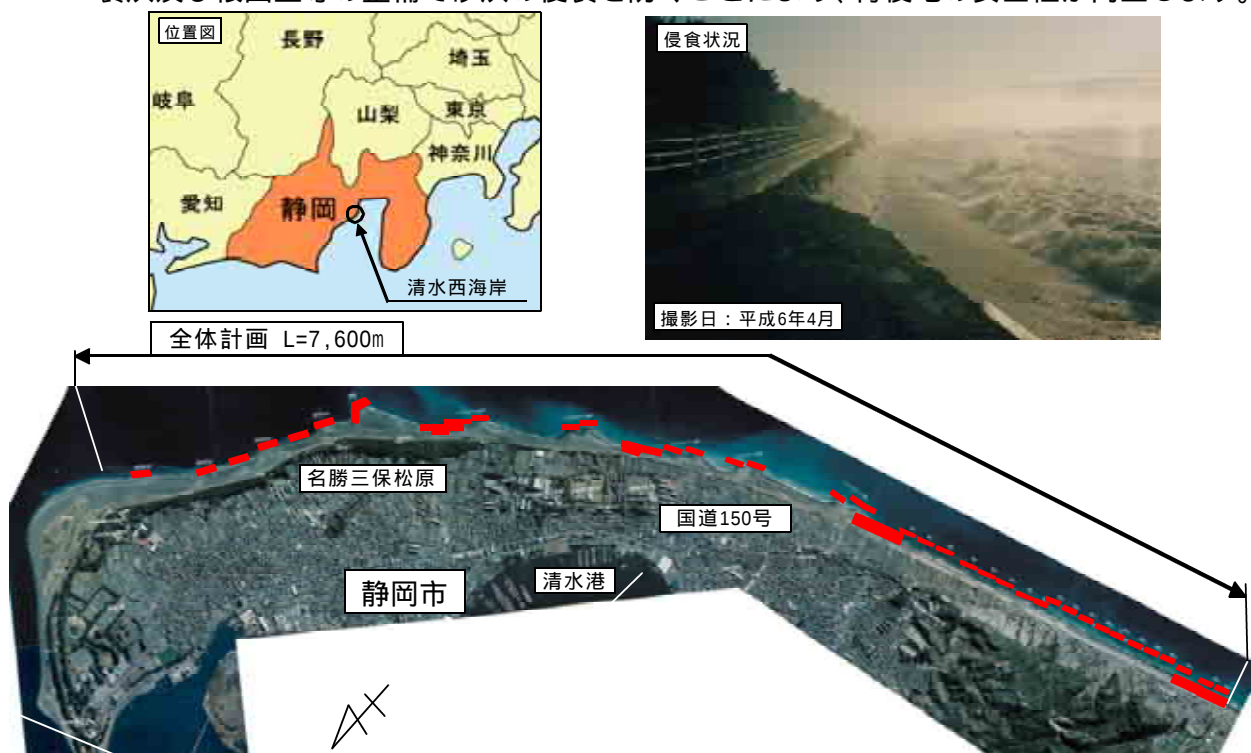
全体事業費：約96億円

3. 平成19年度実施内容

養浜工、根固工を実施します。

4. 整備効果

養浜及び根固工等の整備で砂浜の侵食を防ぐことにより、背後地の安全性が向上します。



至 焼津

主要事業箇所（補助事業）

は ま ま つ し の は ら 浜松篠原海岸 侵食対策事業

4 . 2 7 億円

1 . 事業箇所

は ま ま つ な か た じ ま
浜松市中田島町

2 . 事業概要

浜松篠原海岸は、静岡県御前崎から愛知県伊良湖岬に至る遠州灘沿岸の静岡県西部に位置する延長 11,186m の砂浜海岸です。

当海岸一帯は遠州灘沿岸の天然砂浜海浜であり、背後には日本三大砂丘のひとつで、風紋の美しさで知られる延長約 4km の中田島砂丘が位置しているなど利用面でも重要な観光スポットとなっていますが、近年侵食が著しく進んでいます。

このような状況から侵食対策を実施することにより背後地を防護するものです。



平成 17 年 台風来襲時の状況

整備期間 : 平成 18 年度～平成 22 年度（予定）

全体事業費 : 21 . 27 億円

3 . 平成 19 年度事業内容

離岸堤式ヘッドランド、養浜工を実施します。

4 . 整備効果

浜松篠原海岸において侵食対策を実施することにより、背後地における浸水被害の防止が図れます。



主要事業箇所（補助事業）

とよはし 豊橋海岸 高潮対策事業	5 . 0 億円
---------------------	----------

1. 事業箇所

あいち とよはし
愛知県豊橋市

2. 事業概要

豊橋海岸は三河湾沿岸最奥部に位置し、西方に面した海岸です。背後地はゼロメートル地帯で、人口 37 万、13 万世帯からなる豊橋市の市街地があり人家が密集しています。

当海岸堤防は昭和28年の13号台風等の災害復興として整備されましたが、整備後40年以上経過し老朽化が進行しています。背後地には豊橋市の市街地が広がり、多くの人口・資産だけでなく、県の広域防災活動拠点である豊橋総合スポーツ公園、災害医療拠点である豊橋市民病院や、国道23号、東海道本線、名鉄など交通幹線機能が存在します。

近年その発生が懸念される東海地震の震源に比較的近く、地盤は液状化する緩い砂層が厚く堆積しているため、耐震性を備えた海岸堤防の整備を行います。

整備期間 : 平成18年度～平成27年度(予定)

全体事業費：74.44億円

3. 平成19年度事業内容

耐震堤防工を実施します。

4. 整備効果

東海地震・東南海地震等による地震によって海岸堤防が被災すれば、浸水被害は甚大なものとなります。このため耐震性を備えた海岸堤防を整備することによって背後地の安全度の向上が図られます。



主要事業箇所（直轄事業）

津松阪港海岸 直轄海岸保全施設整備事業（ふるさと海岸整備事業）
14.7億円

1. 事業箇所

三重県津市末広町、海岸町地先～松阪市大口町地先

2. 事業概要

津松阪港海岸の海岸保全施設は、築後40年以上が経過し、老朽化や機能低下が見られるとともに、発生が危惧される東南海・南海地震に対する耐震性の強化が必要となっています。このため、背後地域の安全性の向上を図るため、平成4年度より護岸の耐震改良を実施しています。

整備期間：平成4年度～平成22年度（予定）

全体事業費：237億円

3. 平成19年度事業内容

護岸（改良）工を実施します。

4. 整備効果

護岸の耐震改良を行うことにより、東南海・南海地震等によって発生する津波による背後地域への壊滅的被害を防ぐことができます。



主要事業箇所（補助事業）

よつかいちこう
四日市港海岸 高潮対策事業

3.0 億円

1. 事業箇所

三重県四日市市

2. 事業概要

四日市港海岸の海岸保全施設は伊勢湾台風を契機に築造され、築後約40年以上が経過し、著しい施設の老朽化が見られるとともに、発生が危惧される東海、東南海・南海地震に対する防災上の安全性を確保するため、施設の改良を実施しています。

整備期間：昭和61年度～平成27年度（予定）

全体事業費：97.5 億円

3. 平成19年度事業内容

護岸（補強）工を実施します。

4. 整備効果

護岸の補強を行うことにより、津波や高潮による背後地域への壊滅的被害を防ぐことができます。



主要事業箇所（補助）

みはま
御浜海岸 高潮対策事業

1.0 億円

1. 事業箇所

みなみむろ みはま
三重県南牟婁郡御浜町

2. 事業概要

御浜海岸は、三重県の紀宝町から熊野市に至る七里御浜海岸の南部に位置する磯浜海岸です。吉野熊野国立公園第2種特別地域に指定されているほか、浜街道として熊野古道の一部を構成しており、「紀伊山地の霊場と参詣道」として平成16年7月7日に世界遺産に登録されました。

当海岸は、熊野灘に面していることから、台風時には高波が来襲し、過去には伊勢湾台風、第2室戸台風等により、背後地の道路・人家が甚大な被害を受けてきました。

このような状況から高波浪が来襲する海岸の越波災害を防止するため、人工リーフによる面的防御を行うものです。

事業期間：昭和44年度～平成23年度（予定）

全体事業費：77.54億円

3. 平成19年度事業内容

人工リーフを実施します。

4. 整備効果

御浜海岸において人工リーフによる面的防御をすることにより越波を防止し、背後地における浸水被害の防止が図れます。

